

オーストラリア・ リアルアセット・ ファンド

運用報告書（全体版） 第6期

（決算日 2019年8月5日）
（作成対象期間 2019年2月5日～2019年8月5日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	5年間（2016年8月4日～2021年8月3日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの受益証券
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	イ．オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ．オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ハ．オーストラリアおよびニュージーランドの企業のDR
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、オーストラリアのリアルアセット関連有価証券に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

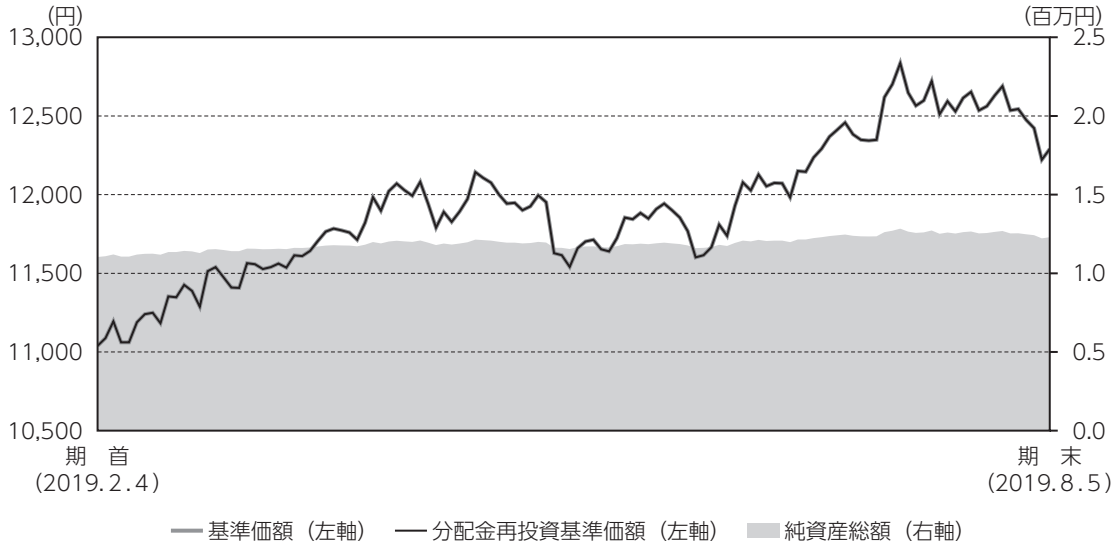
決 算 期	基 準 価 額			S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算)		S & P オーストラリアREIT 指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率				
	円	円	%		%		%	%	%	%	百万円
2 期 末 (2017年 8 月 3 日)	10,810	0	7.2	12,503	5.7	10,452	4.1	14.2	－	73.5	108
3 期 末 (2018年 2 月 5 日)	10,844	0	0.3	13,487	7.9	10,884	4.1	18.1	－	74.2	108
4 期 末 (2018年 8 月 3 日)	10,880	0	0.3	13,277	△1.6	11,136	2.3	18.0	－	75.9	1
5 期 末 (2019年 2 月 4 日)	11,039	0	1.5	12,264	△7.6	11,503	3.3	18.7	－	75.9	1
6 期 末 (2019年 8 月 5 日)	12,290	0	11.3	13,213	7.7	12,611	9.6	21.5	－	75.1	1

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P / A S X 200指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
- (注 3) S & P オーストラリアREIT指数 (配当込み、円換算) は、S & P オーストラリアREIT指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P オーストラリアREIT指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
- (注 4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 6) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 7) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期 首：11,039円

期 末：12,290円（分配金0円）

騰落率：11.3%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄が上昇したこと、また各国中央銀行がハト派寄りの姿勢を示したことを受けて、長期金利が下落傾向となり、当ファンドの主要投資対象であるリートやインフラ関連銘柄が堅調に推移したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。一方、弱いインフレ動向などを背景にRBA（オーストラリア準備銀行）による利下げ観測が広がり、オーストラリア・ドルが対円で下落したことがマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

オーストラリア・リアルアセット・ファンド

年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算)		S & PオーストラリアREIT 指数 (配当込み、円換算)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首)2019年 2月 4日	円 11,039	% －	12,264	% －	11,503	% －	% 18.7	% －	% 75.9
2月末	11,409	3.4	12,980	5.8	11,829	2.8	18.6	－	76.8
3月末	12,022	8.9	12,997	6.0	12,506	8.7	21.5	－	73.1
4月末	11,952	8.3	13,394	9.2	12,309	7.0	21.6	－	74.7
5月末	11,601	5.1	12,996	6.0	11,906	3.5	21.5	－	75.0
6月末	12,383	12.2	13,578	10.7	12,660	10.1	22.1	－	74.0
7月末	12,475	13.0	13,778	12.3	12,731	10.7	21.7	－	74.6
(期末)2019年 8月 5日	12,290	11.3	13,213	7.7	12,611	9.6	21.5	－	75.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.2.5～2019.8.5)

■オーストラリア・リアルアセット（※）市況

オーストラリアのリートやインフラ関連銘柄は上昇しました。

当作成期首から2019年3月にかけては、RBA（オーストラリア準備銀行）総裁が今後の金融政策について、より慎重な姿勢を示したことやECB（欧州中央銀行）総裁が金融緩和を継続する姿勢を強く示したことなどから、先進国を中心に長期金利は下落し、リートやインフラ銘柄は上昇しました。4月から5月半ばにかけては、年初から下落を続けてきた長期金利が一時反発したことやトランプ米国大統領が対中関税率引き上げを発表したこと、また一部で金利引き下げ観測がある中でRBAが政策金利を据え置いたことなどから、リートやインフラ銘柄は上値の重い展開となりました。5月後半から当作成期末にかけては、オーストラリアの総選挙において、事前の世論調査では劣勢が伝えられていた与党が勝利したことや、RBAが利下げを実施したことなどを受けて、リートやインフラ銘柄は堅調に推移しました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

■為替相場

オーストラリア・ドルは対円で下落しました。

当作成期首から2019年4月前半にかけては、各国中央銀行がハト派寄りの姿勢を示したことを受けて投資家のリスク回避姿勢が後退し、オーストラリア・ドルは円に対して堅調に推移しました。4月後半から6月にかけては、オーストラリアの2019年1－3月のCPI（消費者物価指数）が市場想定よりも低い数字だったことから、RBA（オーストラリア準備銀行）による利下げ観測が広がったことや実際にRBAが利下げを実施したことなどから、オーストラリア・ドルは対円で下落傾向となりました。8月初旬には、トランプ米国大統領が中国に対して追加関税を実施すると発表したことなどから投資家のリスク回避姿勢が強まり、オーストラリア・ドルは円に対して下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ関連施設やオフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

ポートフォリオについて

(2019.2.5～2019.8.5)

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

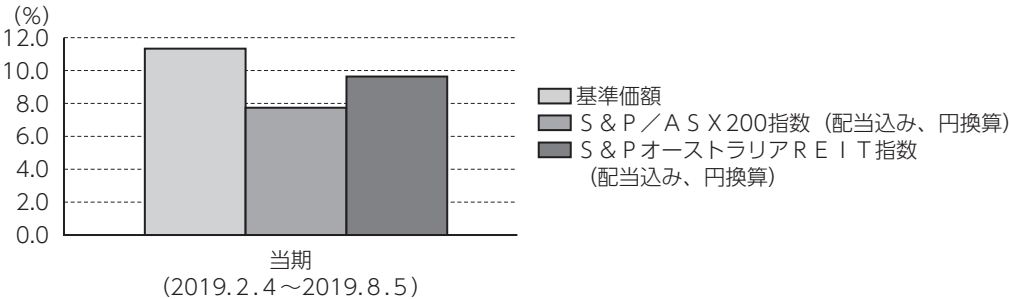
■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

オーストラリアの主要都市に優れた高速道路ネットワークを持ち、継続的な事業成長が期待できる高速道路運営会社TRANSURBAN GROUP（資本財・サービス）、オーストラリアだけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、シドニー都心に近く、オーストラリアで都市部を中心に大型のショッピングモールを運営するSCENTRE GROUP（不動産）、シドニーやメルボルンなどの大都市のビジネス街に、主にプレミアムグレードオフィスを保有・運営するDEXUS（不動産）などを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		当 期
		2019年2月5日 ～2019年8月5日
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	2,290

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ関連施設やオフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2019.2.5～2019.8.5)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	95円	0.800%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,931円です。
(投 信 会 社)	(47)	(0.390)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(47)	(0.390)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(2)	(0.019)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	16	0.135	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(3)	(0.025)	
(投資信託証券)	(13)	(0.110)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	9	0.071	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.029)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.015)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(3)	(0.027)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	120	1.006	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

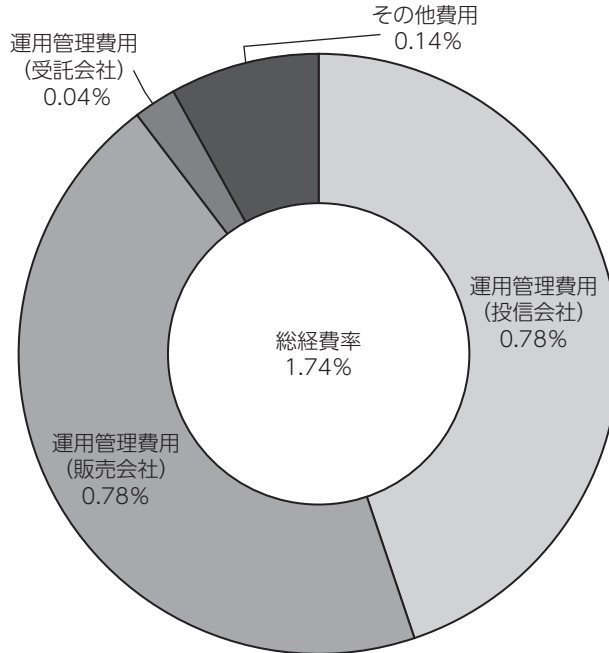
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.74%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

当作成期における売買および取引の状況はありません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合
(2019年2月5日から2019年8月5日まで)

項 目	当 期
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	267,039千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	586,147千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.45

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 －	百万円 －	百万円 1	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	千口 920	千口 920	千円 1,206

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年8月5日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	千円 1,206	% 97.4
コール・ローン等、その他	32	2.6
投資信託財産総額	1,238	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月5日における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル＝72.34円、1 ニュージーランド・ドル＝69.38円です。
(注3) オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（2,215,180千円）の投資信託財産総額（2,230,004千円）に対する比率は、99.3％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年8月5日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,238,661円
コール・ローン等	32,654
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド(評価額)	1,206,007
(B) 負債	9,630
未払信託報酬	9,448
その他未払費用	182
(C) 純資産総額(A－B)	1,229,031
元本	1,000,000
次期繰越損益金	229,031
(D) 受益権総口数	1,000,000口
1万口当り基準価額(C／D)	12,290円

* 期首における元本額は1,000,000円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,290円です。

■損益の状況

当期 自2019年2月5日 至2019年8月5日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	134,738円
売買益	134,738
(B) 信託報酬等	△ 9,630
(C) 当期損益金(A + B)	125,108
(D) 前期繰越損益金	103,923
(E) 合計(C + D)	229,031
次期繰越損益金(E)	229,031
分配準備積立金	229,031

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	24,047円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	98,941
(c) 収益調整金	0
(d) 分配準備積立金	106,043
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	229,031
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	229,031
(h) 受益権総口数	1,000,000口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2019年8月5日）

（作成対象期間 2019年2月5日～2019年8月5日）

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

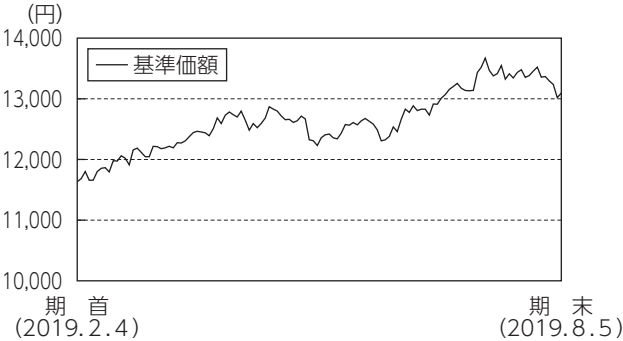
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式（ＤＲ（預託証券）を含みます。） ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のＤＲ
株 式 組 入 制 限	無制限

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算)		S & PオーストラリアREIT 指数 (配当込み、円換算)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 券 率
	騰 落 率		(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首)2019年2月4日	円	%	12,264	%	11,503	%	19.2	%	78.3
2月末	12,046	3.6	12,980	5.8	11,829	2.8	19.2	—	79.0
3月末	12,728	9.4	12,997	6.0	12,506	8.7	22.0	—	75.0
4月末	12,668	8.9	13,394	9.2	12,309	7.0	22.1	—	76.5
5月末	12,307	5.8	12,996	6.0	11,906	3.5	22.0	—	76.8
6月末	13,173	13.2	13,578	10.7	12,660	10.1	22.5	—	75.6
7月末	13,293	14.3	13,778	12.3	12,731	10.7	22.1	—	76.0
(期末)2019年8月5日	13,095	12.6	13,213	7.7	12,611	9.6	21.9	—	76.5

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P / A S X 200指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
- (注3) S & PオーストラリアREIT指数 (配当込み、円換算) は、S & PオーストラリアREIT指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & PオーストラリアREIT指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
- (注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,632円 期末：13,095円 騰落率：12.6%

【基準価額の主な変動要因】

オーストラリアのリートやインフラ (社会基盤) 関連銘柄が上昇したこと、また各国中央銀行がハト派寄りの姿勢を示したことを受けて、長期金利が下落傾向となり、当ファンドの主要投資対象であるリートやインフラ関連銘柄が堅調に推移したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。一方、弱いインフレ動向などを背景にRBA (オーストラリア準備銀行) による利下げ観測が広がり、オーストラリア・ドルが対円で下落したことがマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○オーストラリア・リアルアセット (※) 市況

オーストラリアのリートやインフラ関連銘柄は上昇しました。

当作成期首から2019年3月にかけては、RBA (オーストラリア準備銀行) 総裁が今後の金融政策について、より慎重な姿勢を示したことやECB (欧州中央銀行) 総裁が金融緩和を継続する姿勢を強く示したことなどから、先進国を中心に長期金利は下落し、リートやインフラ銘柄は上昇しました。4月から5月半ばにかけては、年初から下落を続けてきた長期金利が一時反発したことやトランプ米大統領が対中関税率引き上げを発表したこと、また一部で金利引き下げ観測がある中でRBAが政策金利を据え置いたことなどから、リートやインフラ銘柄は上値の重い展開となりました。5月後半から当作成期末にかけては、オーストラリアの総選挙において、事前の世論調査では劣勢が伝えられていた与党が勝利したことや、RBAが利下げを実施したことなどを受けて、リートやインフラ銘柄は堅調に推移しました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

○為替相場

オーストラリア・ドルは対円で下落しました。

当作成期首から2019年4月前半にかけては、各国中央銀行がハト派寄りの姿勢を示したことを受けて投資家のリスク回避姿勢が後退し、オーストラリア・ドルは円に対して堅調に推移しました。4月後半から6月にかけては、オーストラリアの2019年1－3月のCPI（消費者物価指数）が市場想定よりも低い数字だったことから、RBA（オーストラリア準備銀行）による利下げ観測が広がったことや実際にRBAが利下げを実施したことなどから、オーストラリア・ドルは対円で下落傾向となりました。8月初旬には、トランプ米大統領が中国に対して追加関税を実施すると発表したことなどから投資家のリスク回避姿勢が強まり、オーストラリア・ドルは円に対して下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ関連施設やオフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

◆ポートフォリオについて

オーストラリアの主要都市に優れた高速道路ネットワークを持ち、継続的な事業成長が期待できる高速道路運営会社TRANSURBAN GROUP（資本財・サービス）、オーストラリアだけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、シドニー都心に近く、オーストラリアで都市部を中心に大型のショッピングモールを運営するSCENTRE GROUP（不動産）、シドニーやメルボルンなどの大都市のビジネス街に、主にプレミアムグレードオフィスを保有・運営するDEXUS（不動産）などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ関連施設やオフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	18円 (3) (14)
有価証券取引税	－
その他費用 (保管費用) (その他)	7 (4) (3)
合 計	25

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株 式

(2019年2月5日から2019年8月5日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	オーストラリア	百株 (84.72)	千オーストラリア・ドル (2)	百株 4,295	千オーストラリア・ドル 1,643
	ニュージーランド	百株 (ー)	千ニュージーランド・ドル (ー)	百株 3,820	千ニュージーランド・ドル 1,911

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) (ー)内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2019年2月5日から2019年8月5日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	オーストラリア	千口 (△580.291)	千オーストラリア・ドル (△644)	千口 3,599.089	千オーストラリア・ドル 16,252 (ー)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 買付(ー)内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 売付(ー)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2019年2月5日から2019年8月5日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	株 数	金 額	平均単価	銘柄	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
					CONTACT ENERGY LTD (ニュージーランド)		113	60,153	532
					MERIDIAN ENERGY LTD (ニュージーランド)		189	58,932	311
					AGL ENERGY LTD (オーストラリア)		34.5	57,659	1,671
					AUSNET SERVICES (オーストラリア)		360	50,740	140
					ATLAS ARTERIA (オーストラリア)		35	19,828	566
					GENESIS ENERGY LTD (ニュージーランド)		80	19,724	246

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2019年2月5日から2019年8月5日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	口 数	金 額	平均単価	銘柄	柄	口 数	金 額	平均単価
		千口	千円	円			千口	千円	円
					GOODMAN GROUP (オーストラリア)		177	186,506	1,053
					TRANSURBAN GROUP (オーストラリア)		157	163,996	1,044
					SYDNEY AIRPORT (オーストラリア)		254	147,404	580
					STOCKLAND (オーストラリア)		299	88,783	296
					SCENTRE GROUP (オーストラリア)		238	73,463	308
					MIRVAC GROUP (オーストラリア)		285	62,307	218
					VICINITY CENTRES (オーストラリア)		315	61,191	194
					SPARK INFRASTRUCTURE GROUP (オーストラリア)		320	56,782	177
					GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR (オーストラリア)		175	56,755	324
					ARENA REIT (オーストラリア)		259.3	56,000	215

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘 柄	期 首		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	百株	千円	千円	
AUSNET SERVICES	5,950.91	2,435.63	433	31,362	公益事業
AGL ENERGY LTD	905	560	1,145	82,843	公益事業
ATLAS ARTERIA	1,875.32	1,525.32	1,285	93,018	貴金属・サービス
オーストラリア・ドル	株数、金額	8,731.23	4,520.95	2,864	207,224
通 貨 計	銘柄数<比率>	3銘柄	3銘柄	< 9.3%>	
(ニュージーランド)	百株	百株	千円	千円	
MERIDIAN ENERGY LTD	3,630	1,740	839	58,247	公益事業
MERCURY NZ LTD	590	590	282	19,607	公益事業
GENESIS ENERGY LTD	4,064.03	3,264.03	1,116	77,448	公益事業
TRUSTPOWER LTD	116	116	88	6,108	公益事業
CONTACT ENERGY LTD	3,280	2,150	1,702	118,140	公益事業
ニュージーランド・ドル	株数、金額	11,680.03	7,860.03	4,029	279,552
通 貨 計	銘柄数<比率>	5銘柄	5銘柄	<12.6%>	
ファンド合計	株数、金額	20,411.26	12,380.98	—	486,777
	銘柄数<比率>	8銘柄	8銘柄	<21.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘 柄	期 首		当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(オーストラリア)	千口	千口	千円	千円
CHARTER HALL EDUCATION TRUST	230.809	101.576	377	27,334
CROMWELL PROPERTY GROUP	293.076	143.076	172	12,471
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	148.467	150.743	486	35,222
AVENTUS GROUP	183.129	139.384	354	25,610
RURAL FUNDS GROUP	101.19	103.542	245	17,751
VIVA ENERGY REIT	30	30.945	82	5,976
PROPERTYLINK GROUP	618.431	-	-	-
CENTURIA METROPOLITAN REIT	411.314	301.314	855	61,903
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIEL/CDI	26	13	128	9,263
TRANSURBAN GROUP	332.862	175.862	2,820	204,058
SYDNEY AIRPORT	417	163	1,414	102,349
APA GROUP	211.847	151.847	1,696	122,698
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	504	184	436	31,546
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	343.919	168.919	755	54,621
NATIONAL STORAGE REIT	435.303	126.005	210	15,222
SCENTRE GROUP	656	418	1,713	123,976
ARENA REIT	502.998	254.893	731	52,919
HOTEL PROPERTY INVESTMENTS	102.544	62.544	223	16,152
BWP TRUST	57	-	-	-
DEXUS	145	126	1,689	122,230
GPT GROUP	214.7	174.7	1,112	80,502
CHARTER HALL RETAIL REIT	27	27.859	130	9,451

銘 柄	期 首		当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
MIRVAC GROUP	千口 764	千口 479	千円 1,595	千円 115,387
STOCKLAND	586.055	287.055	1,340	96,975
ABACUS PROPERTY GROUP	90	-	-	-
GOODMAN GROUP	350.1	173.1	2,650	191,712
VICINITY CENTRES	523	208	549	39,723
CHARTER HALL GROUP	176	138	1,629	117,898
オーストラリア・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	8,481.744 28銘柄	4,302.364 25銘柄	23,402 1,692,961 <76.1%>
(ニュージーランド)	千口	千口	千円	千円
KIWI PROPERTY GROUP LTD	58.972	58.972	95	6,607
GOODMAN PROPERTY TRUST	21	21	43	3,023
ニュージーランド・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	79.972 2銘柄	79.972 2銘柄	138 9,630 < 0.4%>
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	8,561.716 30銘柄	4,382.336 27銘柄	- 1,702,592 <76.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年8月5日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 486,777	% 21.8
投資信託証券	1,702,592	76.3
コール・ローン等、その他	40,635	1.9
投資信託財産総額	2,230,004	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月5日における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル＝72.34円、1 ニュージーランド・ドル＝69.38円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産 (2,215,180千円) の投資信託財産総額 (2,230,004千円) に対する比率は、99.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年8月5日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,230,004,920円
コール・ローン等	23,593,712
株式(評価額)	486,777,207
投資信託証券(評価額)	1,702,592,292
未収配当金	17,041,709
(B) 負債	5,000,157
未払解約金	5,000,000
その他未払費用	157
(C) 純資産総額(A－B)	2,225,004,763
元本	1,699,135,440
次期繰越損益金	525,869,323
(D) 受益権総口数	1,699,135,440口
1万口当り基準価額(C／D)	13,095円

* 期首における元本額は3,051,116,356円、当作成期間中における追加設定元本額は37,950,718円、同解約元本額は1,389,931,634円です。
 * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用）1,698,214,472円、オーストラリア・リアルアセット・ファンド920,968円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は13,095円です。

■損益の状況

当期 自2019年2月5日 至2019年8月5日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	61,720,385円
受取配当金	61,638,934
受取利息	87,805
支払利息	△ 6,354
(B) 有価証券売買損益	313,018,202
売買益	518,164,366
売買損	△205,146,164
(C) その他費用	△ 1,531,664
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	373,206,923
(E) 前期繰越損益金	498,081,484
(F) 解約差損益金	△355,268,366
(G) 追加信託差損益金	9,849,282
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	525,869,323
次期繰越損益金(H)	525,869,323

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。